

この本の特徴

この本は、英語の文字の書き方や身近な会話表現を学習する、新小学5年生のための教材です。今まで学校や日常生活の中で触れてきた英語の知識を活かしながら、これから学ぶことからの土台を固めることができます。

1課に1枚の確認テストと、この本全体の総合確認テストがついています。各課の理解度チェックはもちろん、総復習や家庭学習にも役立ちます。

この本の使い方

- この本はLesson1, 2 (アルファベット)とLesson3, 4 (会話表現)に分かれています。各課とも、🔊のアイコンがあるパートは音声を聞くことができます。
- アルファベット (Lesson1, 2)・・・アルファベットの読み方・書き方の練習をします。楽しみながら覚えましょう。
- 会話表現 (Lesson3, 4)・・・「単語」では、身近なもの・ことを表す英単語について、学習します。読み方と意味をしっかりと覚えましょう。「Listen & Speak」では、身近な生活場面での会話表現を練習します。ここではアルファベットを使いませんので、音声とイラストをたよりに聞いたり話したりする活動に慣れていきましょう。
- サウンドコーナー……………各課の4ページ目では、英単語の中でのアルファベットの読み方を学習します。音声を参考に、実際に声に出して読みながら英語の発音を身につけましょう。
- 総合問題……………本書の総まとめの問題です。この本で学んだ内容を完成させましょう。

も く じ

小5 英語

Lesson 1	アルファベットの大文字を覚えよう	2
Lesson 2	アルファベットの小文字を覚えよう	6
Lesson 3	これは何？／あれは何？ What's this? / What's that?	10
Lesson 4	何の食べものが好き？／何のスポーツが好き？ What food do you like? / What sport do you like?	14
総合問題		18
単語のまとめ		20

Lesson

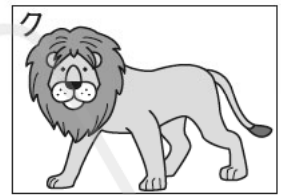
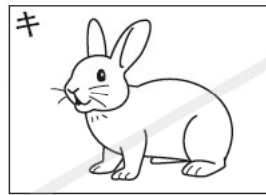
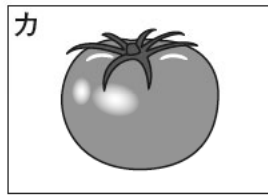
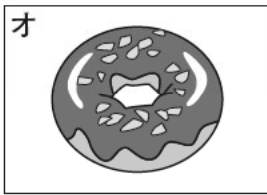
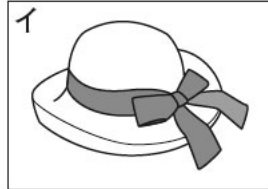
3

これは何? / あれは何?

What's this? / What's that?

単語

英語の単語を覚えよう。下のア～クの絵について、(1)～(5)の順に学習していこう。



(1) ア～クの中で、知っている単語があったら英語で言ってみよう。

(2) ①～⑧の8つの音声を聞きます。それぞれ、上のア～クのいずれかの単語ですが、音声は絵の順番どおりではありません。流れる音声がかどの単語を表しているか、日本語のカタカナ語などを思い出しながら考えて、ア～クの記号を()の中に、日本語の意味を _____ に書いてみよう。

① () _____ ② () _____

③ () _____ ④ () _____

⑤ () _____ ⑥ () _____

⑦ () _____ ⑧ () _____

(3) STEP① 絵を見ながら、ア～クの順番どおりの音声を聞いて、意味を確認しよう。

STEP② もう一度音声を聞いて、覚えるまでくり返し言ってみよう。

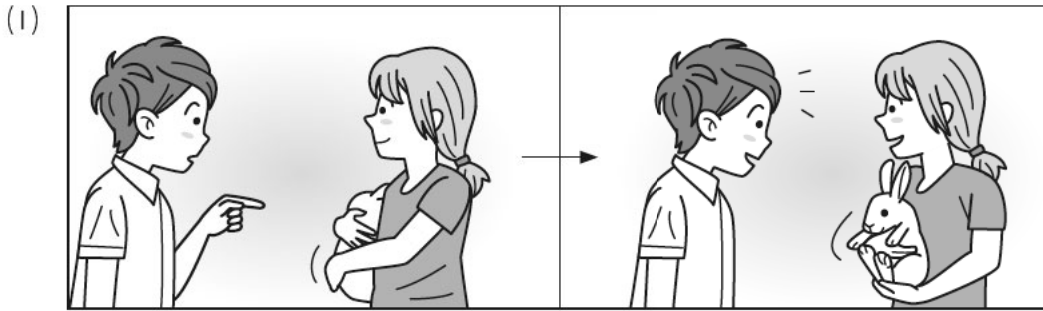
(4) ここでもう一度(2)の音声を聞いて、答え合わせをしてみよう。

(5) ①～③の単語を聞きます。Lesson 1, Lesson 2 の「英語の音」を思い出し、空いているところを小文字で書いてみよう。

① _____ ion ② _____ lass ③ b _____ g

Listen & Speak

1 下の絵を見ながら、会話を聞いてみよう。



☆ (1)と(2)はそれぞれどのような話をしていると思いますか。(話のテーマ、絵の人物のセリフなど)

(1)

(2)

2 STEP 1 (1)～(4)の絵を見て、意味を考えながら会話を聞いてみよう。

STEP 2 音声を聞き、あとに続けて言ってみよう。



Lesson 3 これは何?／あれは何?

3 絵を見て、近くにあるか遠くにあるかを考えて、「これ[あれ]は何ですか。」と英語で言ってみよう。



4 **STEP 1** (例)について、「これは何ですか。」という質問と、それに答える文を音声のあとに続けて言ってみよう。

STEP 2 (1)~(4)の単語について、同じように「それは～です。」と言ってみよう。

注意 シャツ、ドーナツなどの単語の前に a(日本語の「ア」に近い音)をつけましょう。

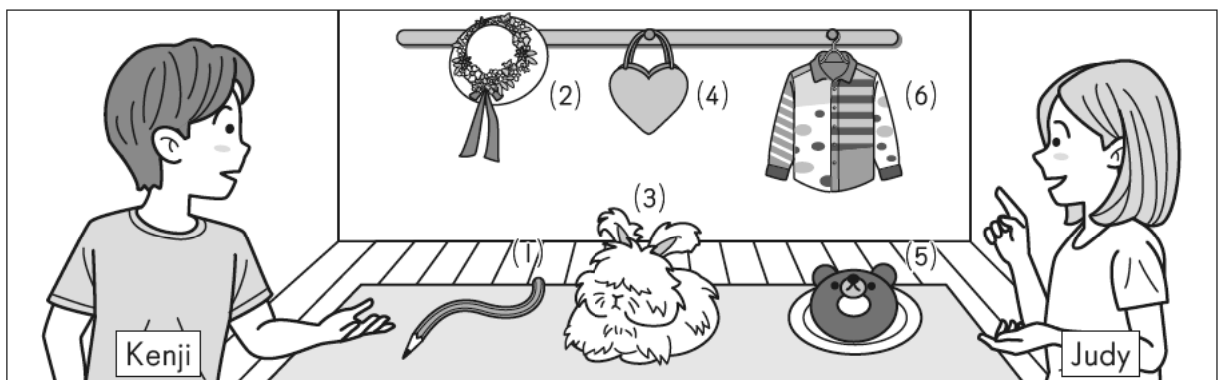


5 (1)~(4)の4つの会話を聞きます。それぞれの会話を表す絵を、下のア～エの中から選んで () の中に書こう。そのあとで、もう一度音声を聞き、あとに続けて言ってみよう。

(1) () (2) () (3) () (4) ()

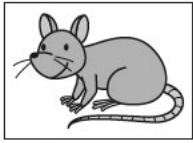


6 友だちや先生とペアになりましょう。下の絵を見ながら、1人は健司(Kenji)になったつもりで、(1)~(6)の、めずらしい見た目のものや動物について「これ[あれ]は何ですか。」と質問してみよう。また、もう1人はジュディー(Judy)になったつもりで、質問の答えを言ってみよう。

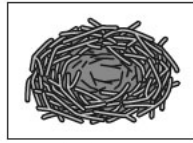


サウンドコーナー

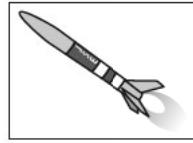
1 音声聞いて、文字を見ながら同じように言ってみよう。



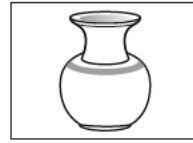
m ouse



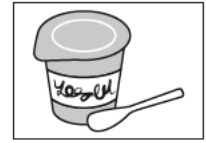
n est



r ocket



v ase



y ogurt

読み方

m : くちびるをとじたまま、鼻から息を出すように[ム]と音を出します。

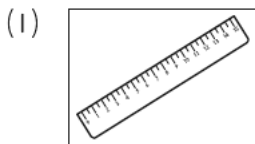
n : 舌の先を上の前歯のうらにつけ、鼻から息を出すように[ン]と発音します。

r : くちびるをややつき出し、舌をうかせるような形にして[ウル]と発音します。

v : 上の歯で下のくちびるを軽くおさえ、そのすき間から[ブ]と強く息をふきます。

y : 少し口を開け、強くいきおいよく[ユ]や[イエ]と発音します。

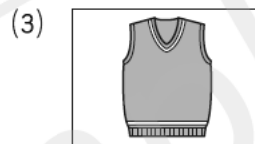
2 単語の最初の音を聞き取って、()の中から1つ選んで書こう。



_____ uler
(n r y)



_____ urse
(m l n)



_____ est
(v y d)

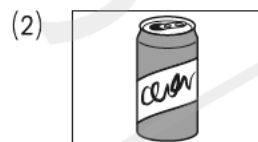


_____ ellow
(y m l)

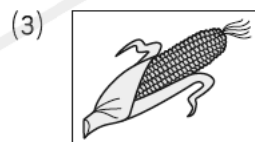
3 単語の最後の音を聞き取って、()の中から1つ選んで書こう。



ja _____
(g m n)



ca _____
(d v n)



cor _____
(v y n)



ar _____
(m d y)

4 STEP 1 Lesson 1～3の「英語の音」で習った文字の読み方を使って、次の(1)～(4)の単語を読んでみよう。ただし、Vのしるしがついたところを強く読むこと。()の中に日本語の意味が書いてあります。

STEP 2 音声聞き、あとに続けて言ってみよう。

(1) mǎn (男の人) (2) mělon (メロン)

(3) gǔm (ガム) (4) rěd (赤色)